

王子バラ園

住所：春日井市王子町



バラ園入口

王子バラ園が開園したのは、1995年12月。
「当時の工場長西田行雄が、当工場は都会地の工場としては緑豊かな恵まれた環境にありましたが、地域の方々また従業員の家族により一層関心を持って頂き、買い物や散策の折など敷地内に咲くバラを愛しみ、一服の清涼剤にして頂ければ」との思いでこの地に20株5種類のバラを植えたのがその始まりです。

その後、年々規模も大きくなり現在ではバラの種類220種、1900本以上にまで増えました。また、面積も開園当時の約2倍(約4900㎡)に拡大しましたので園内をA園～E園5ブロックに分けてそれぞれ特徴的な趣が楽しめるように致しました。

バラは5月初めから咲き始めゴールデンウィーク明けの上旬～中旬にかけて最盛期を迎えます。四季咲きのバラもたくさんありますが、その時期にしか花を咲かせない、つるバラなどもありますので、5月はバラ園が最も彩り豊かな次期です。

その後バラ園の花は一旦終りを迎えますが、6月中旬には2番花が咲き始めます。夏を越え秋を迎えた10月頃、バラは再び花を咲かせます。秋のバラは春のバラと比べるとやや小ぶりですが、花の色は一層鮮やかになり、春と一味違った華やかさを楽しめます。また、開花時期も長く、11月いっぱいまで開花を続けます。

入口の説明看板





園中央にある休憩所